

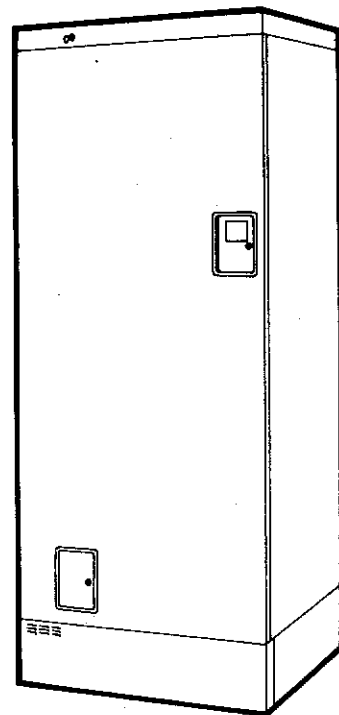
SEKISUI

セキスイ全自動風呂電気温水器 取扱説明書

時間帯別電灯/深夜電力(通電制御)切替式

形名 マイコン節電タイプ(防雨形)

AS-37M87K・AS-46M87K



もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	5
使いかた	9
凍結防止について	22
長期間お使いにならないとき	22
点検・お手入れのしかた	23
定期点検のおすすめ	25
エラーの表示と処理のしかた	26
エラー解除のしかた	27
このようなときには	28
仕様	29
保証とアフターサービス	31

- * このたびはセキスイ電気温水器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- * この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになるまえにこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- * お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- * 施工説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。
- * 保証書は必ずお受けとりください。
- * お客様ご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。

時間帯別料金対応型とは

時間帯別料金制度に対応したもので、本体内に時計機能を内蔵しており、電気料金の安い夜間時間にお湯を沸かすようになっています。また、お湯がたりない場合には、昼間時間にもお湯を沸かす「沸増し」機能がついています。

時間帯別料金制度とは



電気料金を昼間時間と、夜間時間の2つの時間帯に分けて電気料金を算出する料金制度です。昼間時間の電気料金単価は、一般の従量電灯の料金単価に比べ割高になっていますが、夜間時間の電気料金単価は深夜電力料金と同水準で割安になっています。

- この電気温水器は、通電制御による特別割引料金の適用を受けられます。適用に当たっては、最寄りの電力会社に申請してください。なお、適用機種にはそれぞれ、右記のシールが貼り付けてあります。






安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味はつぎのようになっています。

表示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が、想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を意味します。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 感電注意	△は注意(警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 分解禁止	⊙は禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、⊙の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
 アース工事	●は強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「アース工事」を示します。

■据付前の注意事項

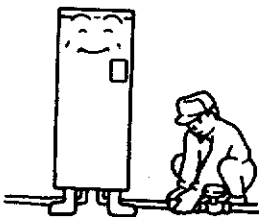
警告

据付・配管・電気工事は、必ずお買いあげの販売店または工事店に依頼すること

ご自分で据付工事をされますと、火災・感電・水漏れの原因になります。



専門業者



絶縁パイプ・アース棒など、別売り部品もセキスイ品を使用すること

純正以外の部品を使うと、事故・故障の原因になります。



純正部品

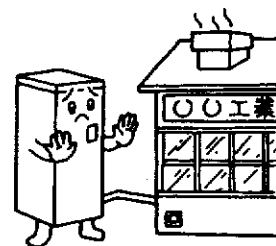


警告

業務用・改造後の使用はしないこと
事故・故障の原因となります。



家庭用



注意

水は水道法に規定された水質基準に適合する水を使用すること

適合しないと故障・水漏れの原因になります。



上水道



■据付後の確認事項

⚠警告

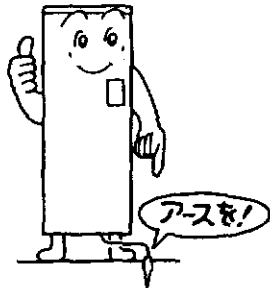
アース工事がされているか確認すること

故障や漏電のときに感電の原因になります。

アースの取り付けは販売店にご相談ください。



アース工事

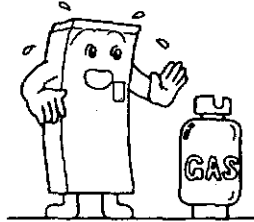


温水器の近くにガス類や引火物が置かれていないことを確認すること。

発火の原因になります。



施工確認



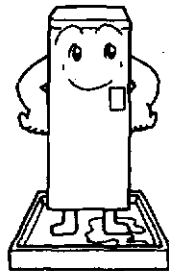
⚠注意

床面が防水処理・排水処理されているか確認すること

水漏れが起きた場合、大きな被害の原因になります。



施工確認

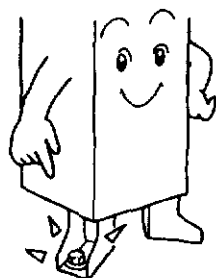


脚がアンカーボルトで固定してあるか確認すること

本体が倒れてけがをすることがあります。



施工確認



⚠注意

凍結防止対策を確認すること

配管が破損してやけどをすることがあります。



施工確認



温水器・メインリモコンが浴室など湿気の多いところに取り付けられていないことを確認すること

火災・感電の原因になります。



禁止

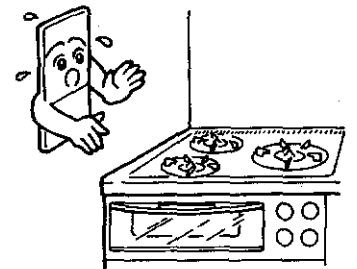


リモコンは、直射日光の当たるところ、屋外やガステーブルの上部など高温になるところに取付けられていないことを確認すること

変色、変形、火災の原因になります。



禁止



■使用上の注意事項

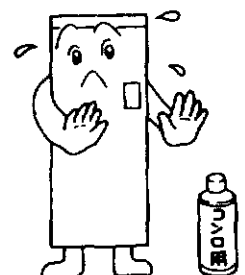
⚠警告

温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと

発火の原因になります。



禁止



安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告

前面カバーは開けないこと

感電の原因になります。



禁止

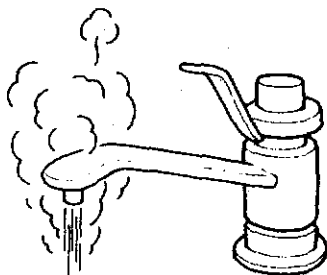


給湯・排水時は熱湯が出る恐れがあります。やけどに注意すること

給湯せんを開いた直後は水がでますが、すぐに熱湯に変わります。



やけど

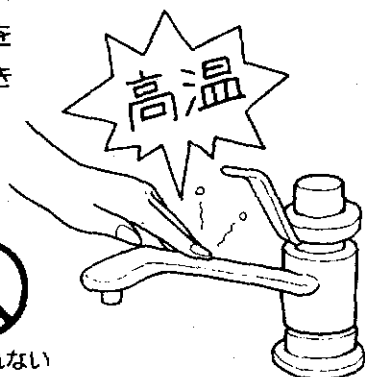


給湯時は給湯せん本体に手を触れないこと。やけどをすることがあります

朝、最初に給湯せんを開くときに蒸気が吹き出ることがあります。給湯せんは少しずつ開いてください。



手をふれない



⚠ 注意

飲用しないこと

水質が変化した場合、下痢、腹痛など体をこわすことがあります。



飲用禁止



⚠ 注意

電源ボックスカバーは閉じておくこと

ショート・感電の原因になります。ぬれた手でさわらないください。点検・操作の後には必ずねじを締めてください。



確実に閉じる



電気温水器の上に乗ったり、配管に力を加えないこと

本体が転倒したり、配管が破損してやけどなどの事故の原因になります。とくに、幼児・子供に注意してください。



禁止



■点検・お手入れの注意事項

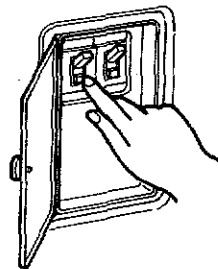
⚠ 警告

漏電遮断器の動作を確認すること

漏電遮断器が故障のまま使用すると、漏電のときに感電の原因になります。



動作点検



逃し弁の点検時には逃し弁、排水管に手を触れないこと

やけどをすることがあります。



手をふれない



⚠️ 注意

逃し弁を点検すること

点検しないとタンクや配管が破損したり逃し弁から水漏れしたりすることがあります。



動作点検

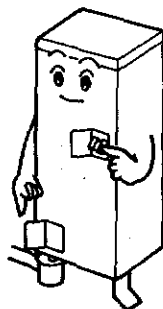


タンクの熱湯は直接排水しないこと

やけどをすることがあります。水で薄めてから流してください。



熱湯排水禁止



1か月以上使用しないときは漏電遮断器を「切」にしてタンクの排水をすること

水質が変化することがあります。



水抜き



水漏れを点検すること

特に集合住宅では、漏水が階下へ被害を与えます。

日常点検してください。



漏水点検



■ 修理・譲渡等の注意

⚠️ 警告

修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理・改造は行わないこと

発火したり異常動作してけがをすることがあります。



分解禁止



⚠️ 注意

このお使いになっている商品を他に売ったり、譲渡されるときには、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書と別冊の施工説明書を商品本体の目立つところにテープ止めしてください



説明書添付



■ 異常時の注意

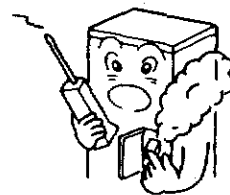
⚠️ 警告

異常時(こげ臭い、過圧防止弁からの水漏れ等)は、漏電遮断器のレバーを下げて電源を「切」にして、お買いあげの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口へ連絡すること

異常のまま使用されますと故障や感電、火災の原因になります。



電源を切る



各部のなまえとはたらき

* 電気温水器は深夜の間にお湯を沸かし、タンクに貯めておいて必要なときに利用するものです。1回の通電で、電気温水器内部の水を加熱し、最高約90℃まで沸きあげます。

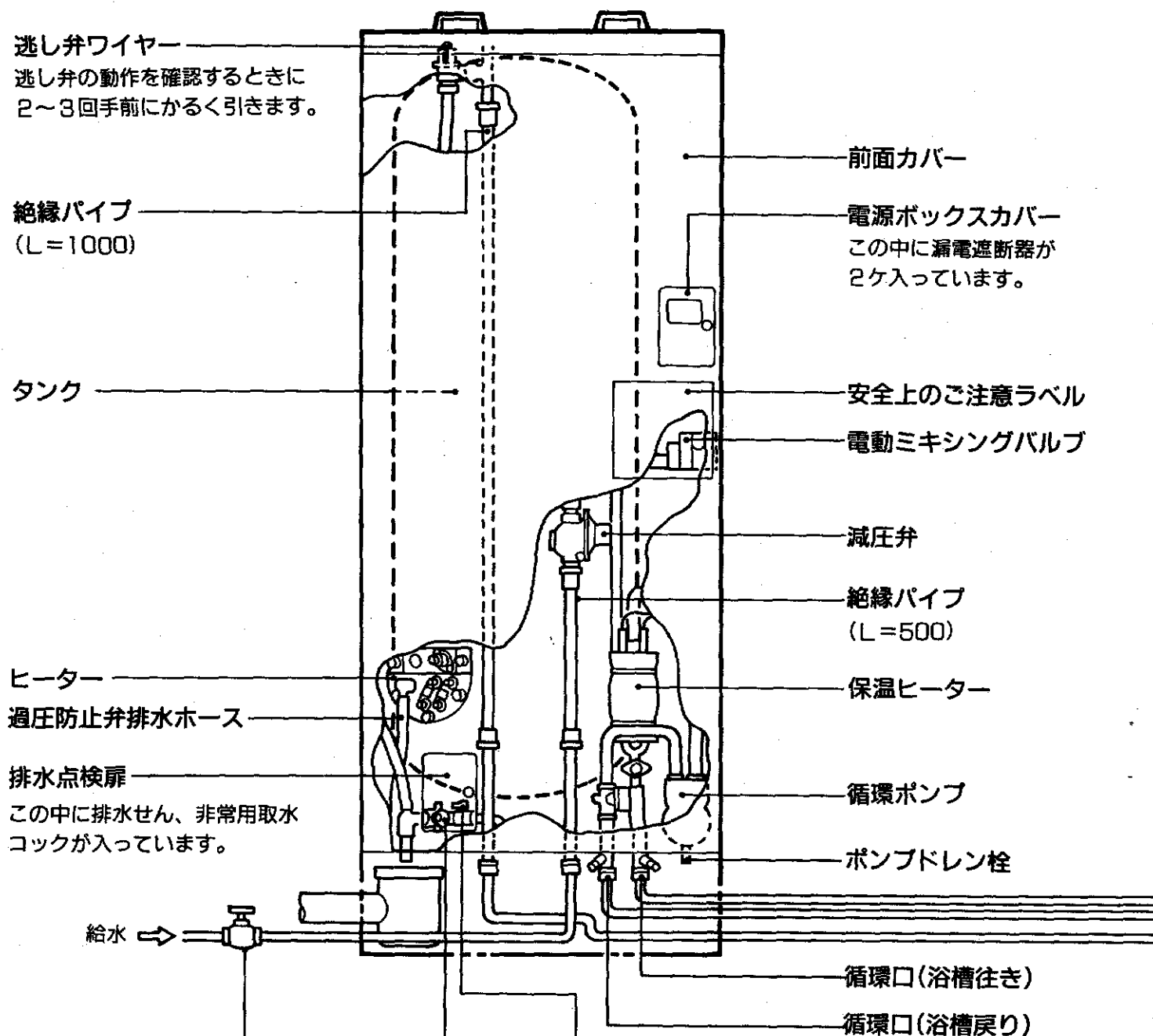
* アースは、万一漏電した場合、電気を大地に逃すため、電気温水器のアース端子と地中に埋設されたア

ース棒または、家屋に取り付けられたアース端子をアース線で接続することにより構成されます。

* 電気温水器本体に「安全上のご注意ラベル」が貼り付けてありますのでお読みいただき、確認してください。

外観および内部

別売部品および現場施工部品を組み込んだイラストになっています。



逃し弁ワイヤー
逃し弁の動作を確認するときに
2~3回手前にかるく引きます。

絶縁パイプ
(L=1000)

タンク

ヒーター

過圧防止弁排水ホース

排水点検扉

この中に排水せん、非常用取水
コックが入っています。

給水

専用止水せん

排水せん

前面カバー

電源ボックスカバー
この中に漏電遮断器が
2ヶ入っています。

安全上のご注意ラベル

電動ミキシングバルブ

減圧弁

絶縁パイプ
(L=500)

保温ヒーター

循環ポンプ

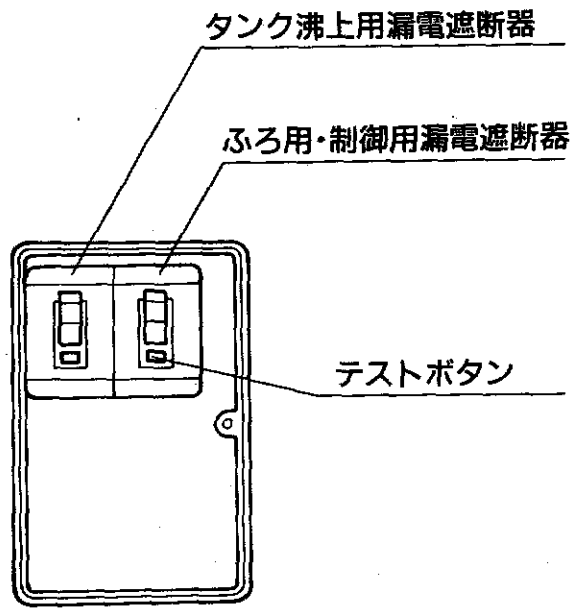
ポンプドレン栓

循環口(浴槽往き)

循環口(浴槽戻り)

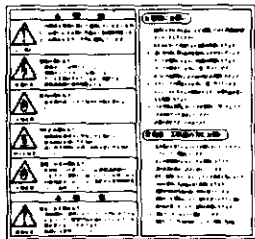
非常用取水コック(飲用はできません)
非常の際にはこのコックよりタンクの水を
取り出して非常用水として利用します。
利用のしかたは本体ラベルをご覧ください。

電源ボックスカバー内部



安全上のご注意ラベルについて

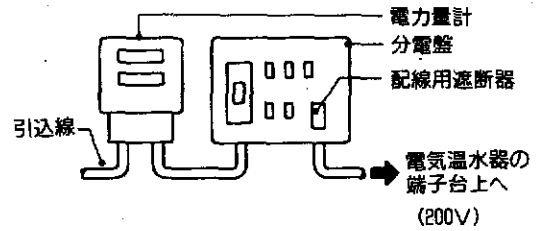
特に重要と考えられる事項について「安全上のご注意ラベル」に記載してあります。



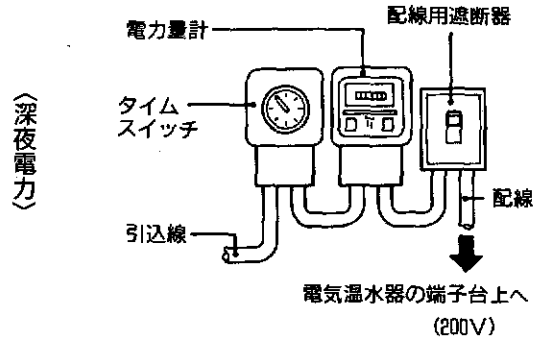
Ⓢ Ⓢ Ⓢ
 本体のラベルが剥がれてなくなったり、文字が消えて読めなくなった場合には、ラベルを販売店から、部品コードを指定して購入し、元の位置に貼ってください。

標準引込み配線

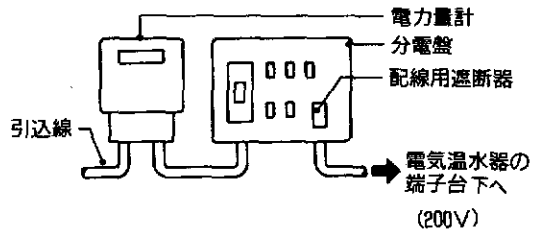
● 時間帯別電灯のとき



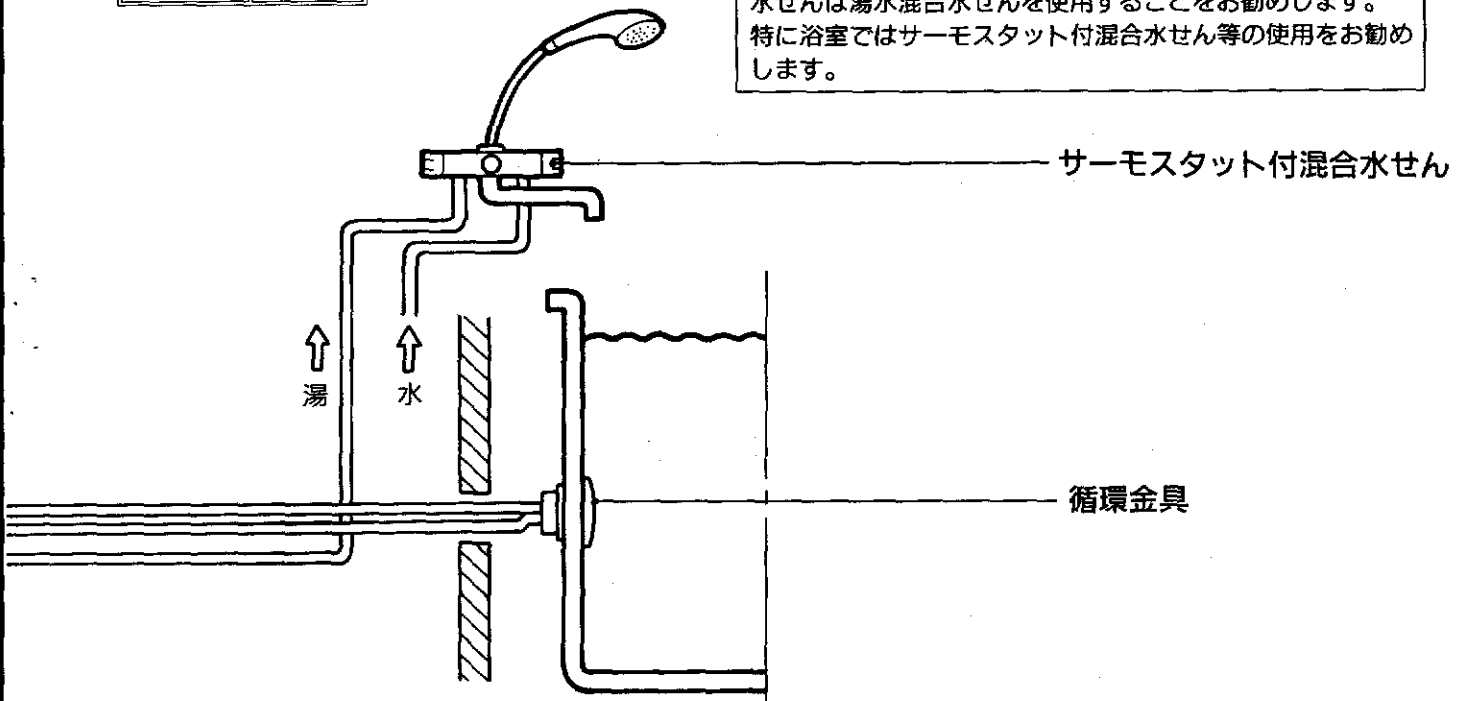
● 深夜電力のとき



〈昼間電力〉



水せんは湯水混合水せんを使用することをお勧めします。特に浴室ではサーモスタット付混合水せん等の使用をお勧めします。

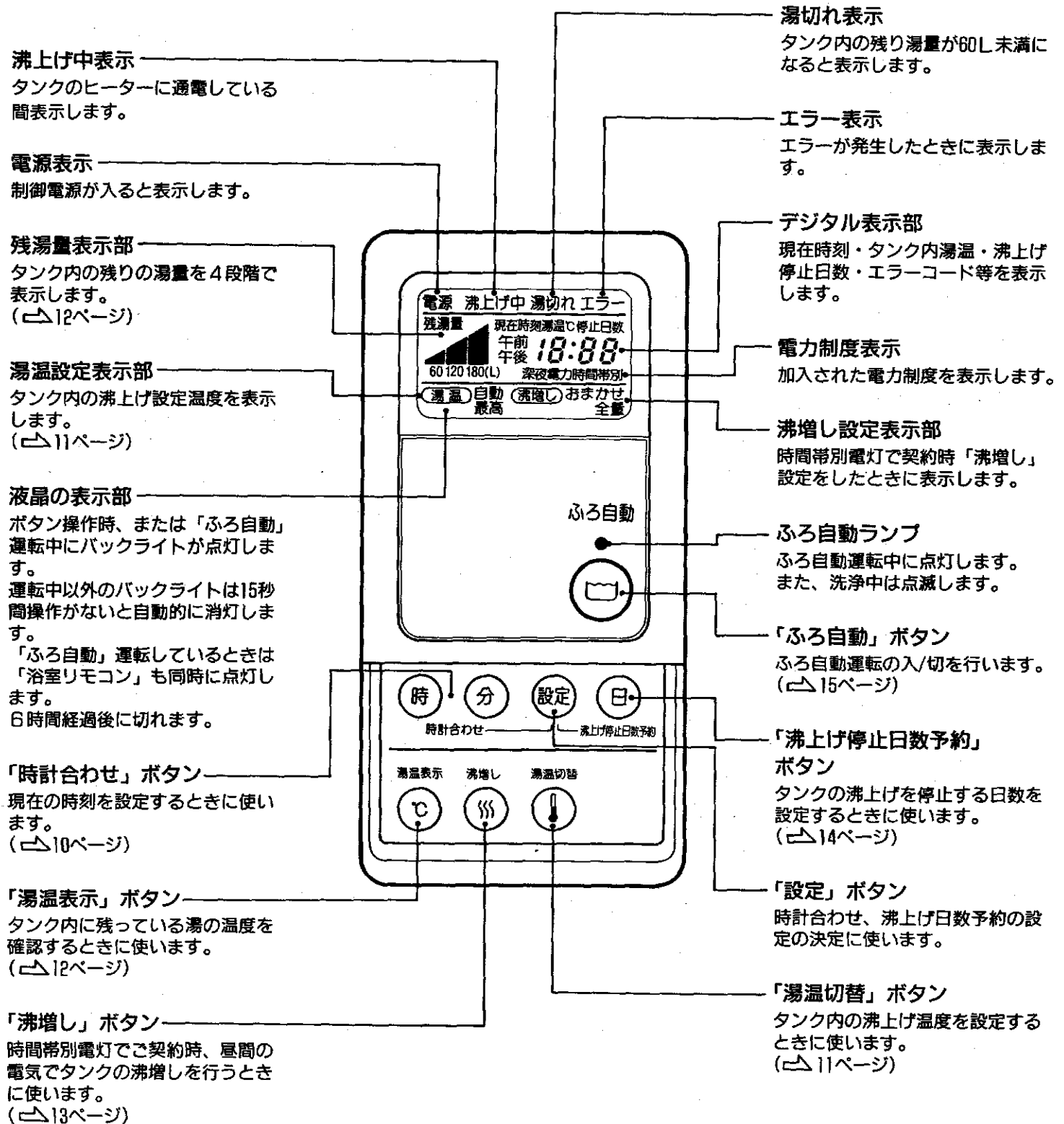


各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき (つづき)

メインリモコン

●イラストはフタが開いた状態です。



浴室リモコン

●イラストはフタが開いた状態です。

液晶表示部

ボタン操作時、または「ふろ自動」運転中にバックライトが点灯します。運転中以外のバックライトは15秒間操作がないと自動的に消灯します。

エラー表示

エラーが発生したときに表示します。

保温中表示

浴槽保温用ヒーターに通電されると表示します。

デジタル表示部

現在時刻・エラーコードを表示します。

水位表示

浴槽の水位の設定の状態を表示します。

矢印表示

浴槽内に湯が給湯されていると表示します。

湯はり中表示

浴槽に湯はりが開始されると表示し、完了すると消灯します。

浴槽温度表示

湯はり・自動保温の設定温度を表示します。また、高温さし湯のときは60を点灯表示します。

ふろ自動ランプ

ふろ自動運転中に点灯します。また洗浄中は点滅します。

「ふろ自動」ボタン

ふろ自動運転の入/切を行います。(▶15ページ)

「高温差し湯」ボタン

高温差し湯の入/切を行います。(▶17ページ)

「ふろ湯温」ボタン

湯はりする温度を設定します。(37°C~48°C 12段階)(▶16ページ)

「ふろ水位」ボタン

湯はりする水位を設定します。(4cm間隔、8段階)(▶16ページ)

「洗浄」ボタン

ふろ循環配管内のよごれを緩和するのに使います。(▶19ページ)

「足し湯」ボタン

足し湯の入/切を行います。(▶18ページ)

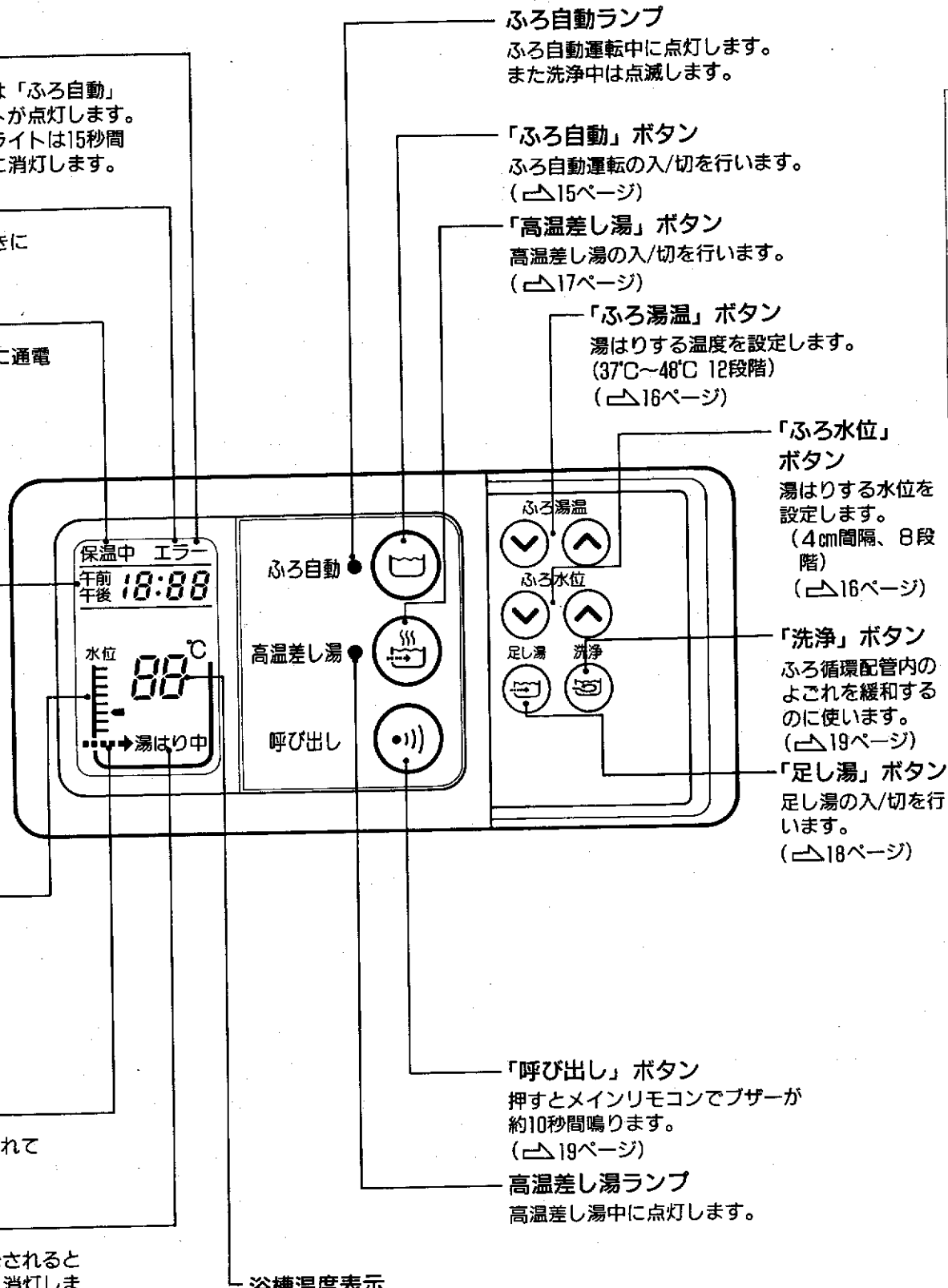
「呼び出し」ボタン

押すとメインリモコンでブザーが約10秒間鳴ります。(▶19ページ)

高温差し湯ランプ

高温差し湯中に点灯します。

各部のなまえとはたらき



使いかた

⚠ 警告

温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと
発火の原因になります。



禁止

タンクが満水になっていることを確認してから通電すること

- ・満水にしないで通電すると負圧によりタンクが破損しやけどの恐れや水漏れの原因になります。
- ・水を入れないで通電すると故障の原因となります。



禁止

⚠ 注意

飲用しないこと

水質が変化した場合、下痢・腹痛など体をこわすことがあります。



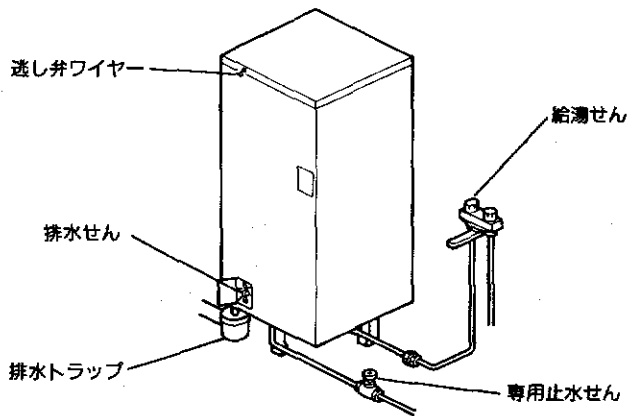
飲用禁止

給水のしかた

最初は、タンクや配管内のごみ・油などを流すため、給水したら一度全部排水し再び給水してください。

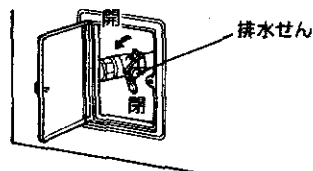
1. 最初の給水のしかた

- 給湯せん、専用止水せんを開きます。
- 約30分～40分で給湯せんから水が出てきます。



2. 排水のしかた

- (1) 専用止水せんを閉じます。
- (2) 給湯せん・排水せんを開きます。
- (3) 約40分～50分で水が抜けます。(排水できないときは、逃し弁ワイヤーを引いて逃し弁を開けてください。)



3. 再給水のしかた

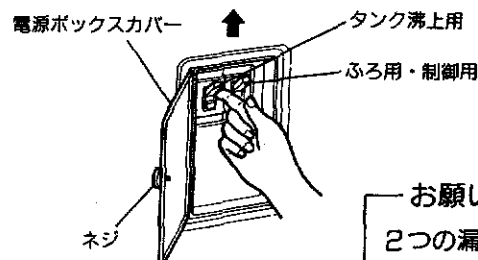
- (1) 排水せんを閉じます。
- (2) 専用止水せんを開きます。
- (3) 給湯せんから水が出てきたら給湯せんを閉じます。

通電(沸上げ)のしかた

通電は、必ず給水をしてから行ってください。

1. 電源の入れかた

- (1) 電源ボックスカバーのネジをゆるめてカバーを開けます。
- (2) 漏電遮断器のレバーを2つとも必ず「入」にします。



お願い

2つの漏電遮断器は必ず「入」にしてください。

- (3) 電源ボックスカバーをとじ、ネジを確実に締めます。

2. 現在時刻を合わせます。

メインリモコンを使用して現在時刻を合わせます。
(▶ 10ページ)

3. 今夜からお湯を使いたいときは沸増し設定をします。

(時間帯別契約のとき)

メインリモコンの沸増しボタンを押します。
(▶ 13ページ)

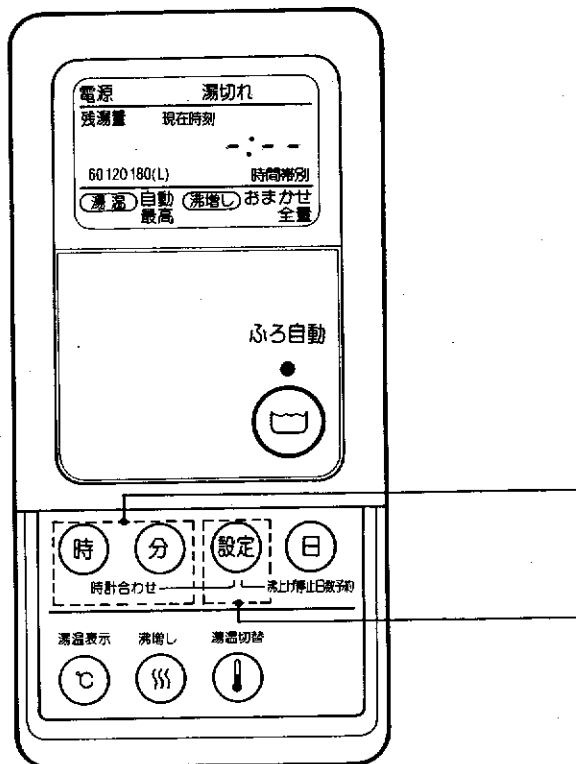
現在時刻の合わせかた

※メインリモコンで操作します。

- 時間帯別電灯料金制度で使用する場合には、必ず現在時刻の設定をしてください。設定をしないとお湯を沸かすことができません。
- 誤った時刻を設定すると、思わぬ電気料金がかかることがありますので、現在時刻を正しく合わせてください。
- 深夜電力料金制度で使用する場合には、時刻設定する必要はありませんが、設定しておくくと便利です。

つぎの手順に従って現在時刻を合わせてください。

例) ここでは午後3時45分に合わせることで説明します。



メモ 現在時刻を設定されますと、浴室リモコンにも自動的に現在時刻が表示されます。

お願い

- ・ 10時間以上の停電があると、現在時刻がリセットされます。この時は、設定手順に従って時刻の設定を行ってください。

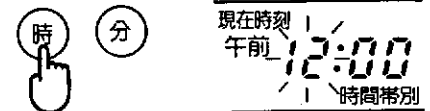
設定手順

1. 漏電遮断器のレバーを2つとも入にします

(左図のように表示されます)

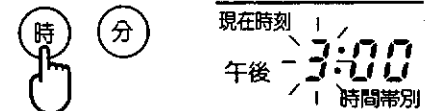
2. 『時』ボタンを押します

デジタル表示部に午前12時が表示されて、12が点滅します。



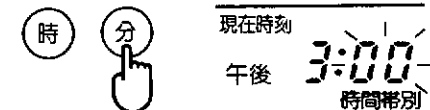
3. 『時』ボタンを押して、午後3時に合わせます

『時』ボタンを押すと1時間ずつ数字が進みます。押しつづけると連続して進みます。



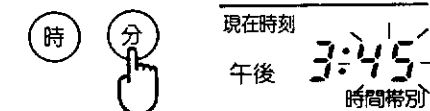
4. 『分』ボタンを押します

デジタル表示部の00が点滅します。



5. 『分』ボタンを押して45分に合わせます

『分』ボタンを押すと1分ずつ数字が進みます。押しつづけると10分ずつ連続して進みます。



6. 『設定』ボタンを押します

ボタンを押すと時刻が決定し、浴室リモコンにも時刻が表示されます。

7. 操作が終わったら必ずふたを閉めます。

使いかた

湯温切替のしかた

※メインリモコンで表示します。

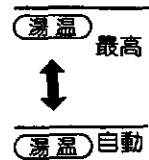
- ご家庭のお湯の使用量に応じて、タンクの沸上げる温度を2段階に選べます。
- 冬場の水の温度が低いときや、沸上げ中に停電があった場合では設定温度より低い温度に沸き上がります。

設定手順

1. 『湯温切替』ボタンを押します

ボタンを押すごとに表示が切り替わります。

湯温切替



2. 操作が終わったら必ずふたを閉めます。

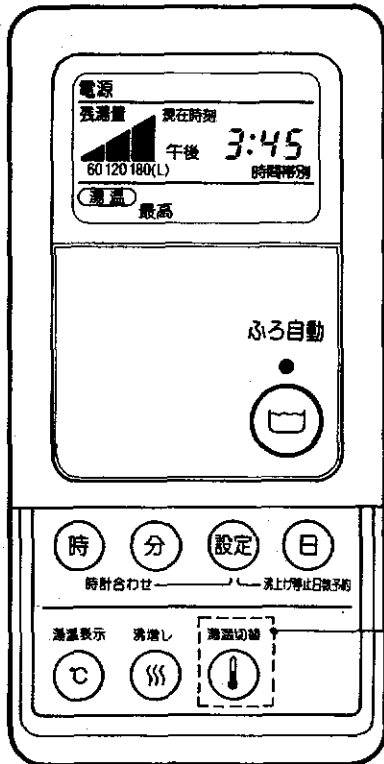
●湯温調節のめやす

自動……約65℃～約90℃

(水の温度に応じて沸き上げる温度が変わります。)

最高……約90℃

(水の温度が15℃未満だと沸き上がりません。)



メモ

●来客があるときは

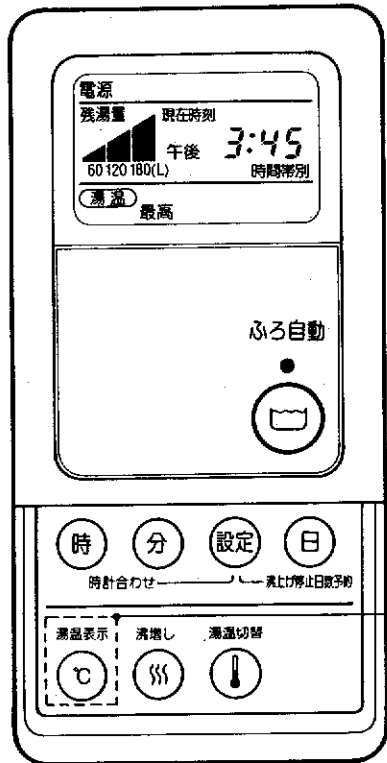
前日に湯温切替ボタンを押して「最高」に切り替えておきます。(「自動」のとき)



湯温表示のしかた

※メインリモコンで操作します。

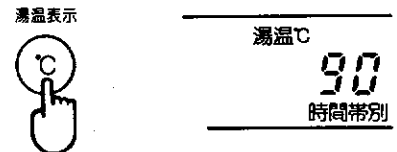
- タンク内に残っているお湯の温度を確認できます。ただし、給湯せんから出てくる温度とは異なります。
- 表示した後は、約10秒後に自動的に現在時刻に戻ります。



表示手順

1. 「湯温表示」ボタンを押します

ボタンを押すと約10秒間タンク内の温度が表示されます。



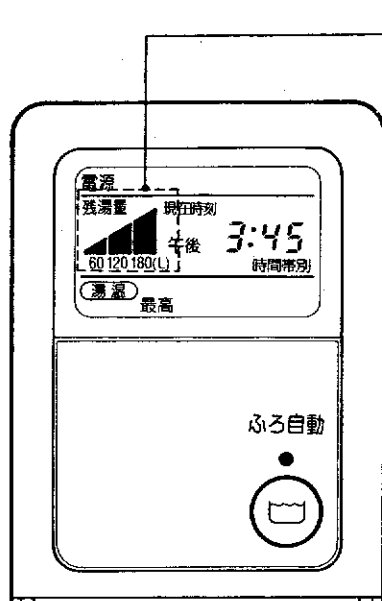
2. 操作が終わったら必ずふたを閉めます。

使いかた

残湯量の見かた

※メインリモコンに表示しています。

- タンク内にお湯があると表示します。表示と表示に対するお湯の残り量は、下記の表の通りです。
- お湯がなくなると(残湯量表示が60L未満)、ブザーが約5秒間なりますので必要に応じて沸増しを行ってください。(深夜電力料金制度でご使用のときは沸増しできません)

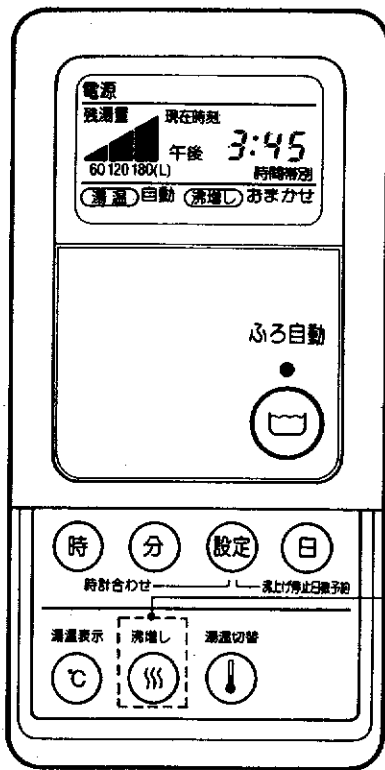


表示	残湯量
 60 120 180(L)	180L以上
 60 120 180(L)	120L以上 180L未満
 60 120 180(L)	60L以上 120L未満
 60 120 180(L)	60L未満

沸増しのしかた

※メインリモコンで操作します。

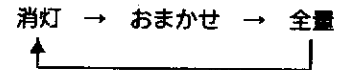
- 「沸増し」は、昼間の電気でお湯を沸かすことです。
- ご家庭のお湯の使用量に応じて、タンクのお湯の「沸増し」が2段階で選べます。お湯の残り量をめやすに「沸増し」の設定をしてください。
- 来客などで、いつもよりたくさんのお湯が必要なお湯などあらかじめ設定しておくとお湯が足りなくなるのを防ぎます。
- 「沸増し」をするとお湯をたっぷりと使えますが、昼間の電気を利用するので電気料金が割高になります。
- 現在時刻が設定されていないと「沸増し」できません。
- 深夜電力料金制度でご使用の場合は「沸増し」はできません。



設定手順

1. 「沸増し」ボタンを押します

ボタンを押すことに表示が切り替わり沸増しのパターンを変えます。



●沸増しのめやす

おまかせ…毎日湯切れの心配をしないでたっぷりとお湯を使いたい (毎日継続して沸きあげます)

全量………昼間お湯を使ってしまいお湯が不足しそうなお湯など (設定した当日1回だけ沸増しを行います)

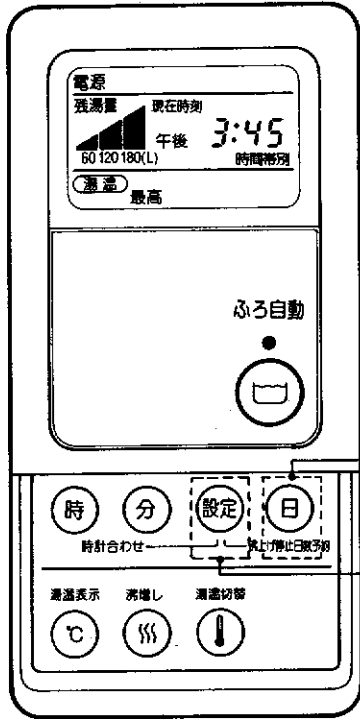
2. 操作が終わったら必ずふたを閉めます。

項目	こんなとき 毎日湯切れの心配をしないでたっぷりとお湯を使いたい	昼間お湯を使ってしまいお湯が不足しそうなお湯
沸増し設定	おまかせ	全量
沸増しのしかた		
沸増しの条件	朝7時から夕方5時の間でお湯を約60L使用すると何回でも沸き増しを行う	設定したときから1回だけ沸き増しを行う
解除の方法	沸増しボタンを押して沸き増しの表示を消灯させる	
備考	夜の間に沸き上らなかったときに継続して約2時間余分に沸き上げを継続する	

沸き上げ停止のしかた

※メインリモコンで操作します。

- 旅行などで家を留守にする間、お湯を使用しないときなど、タンクの沸き上げを停止することができます。
- 運転停止日数は、2日から15日まで設定することができます。



設定手順

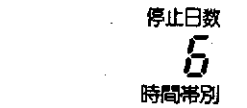
1. 『沸き上げ停止日数予約』ボタンを押します

ボタンを押すごとに表示の数字が増えていきます。



2. 『設定』ボタンを押します

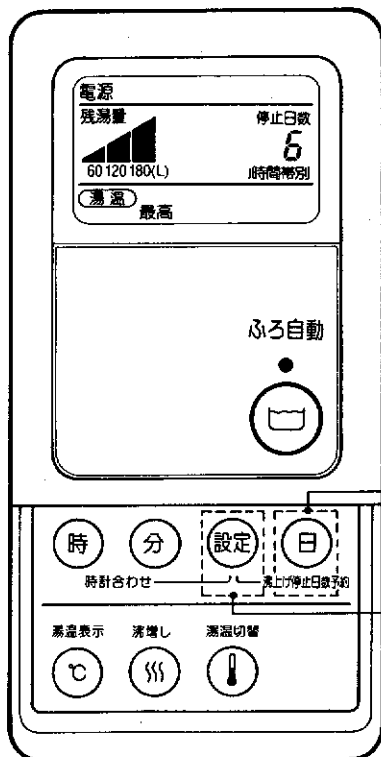
ボタンを押すと停止日数予約が決定し停止日数が表示されます。



使
い
か
た

●沸き上げ停止の解除のしかた

- ・運転停止は、次の手順で解除してください。



停止日数の決めかた

例) 2月1日に出発して、2月7日に帰宅する6泊7日の旅行の場合

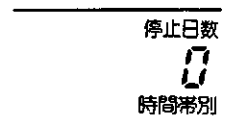
6泊7日

↑ 出発日(2月1日)に停止日数予約6を設定する。

1日経過ごとに日数が1日ずつ減っていきます。

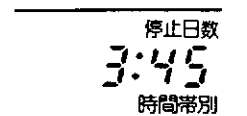
手順

1. 『沸き上げ停止日数予約』ボタンを押して停止日数を0に合わせます



2. 『設定』ボタンを押します

『設定』ボタンを押すと停止日数予約が解除されて現在時刻が表示されます。



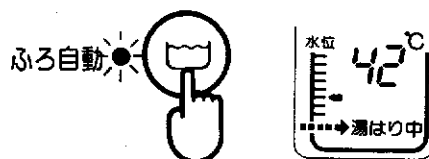
湯はりのしかた (ふろ自動運転) ※浴室リモコン・メインリモコンで操作します。

- 浴槽への湯はりは、浴室リモコンからでもメインリモコンからでもできます。
- ボタンを押すだけであらかじめ設定してある温度・水位で湯はりをします。
- 湯はりが終了すると、自動的に保温と足し湯を行います。(この自動運転は、約6時間継続します。)
- 自動運転中は、ふろ自動ランプと表示部のバックライトが点灯します。
- 必ず浴槽の湯を排水してから湯はりしてください。正常に湯はりできなくなります。
- 特に初めての湯はりのとき、自動湯はり中にカラン・シャワー等から湯をたさないでください。正常に湯はりできなくなります。

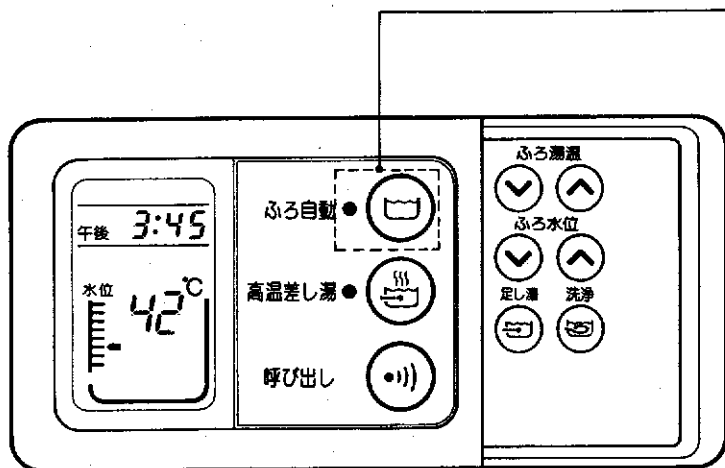
設定手順

1. 『ふろ自動』ボタンを押します

ボタンを押すとふろ自動ランプと表示部のバックライトが点灯して湯はりを開始します。



2. 湯はりが完了すると、「ピッピッピ」 と約5秒間ブザーでお知らせします。



メモ
ふろ自動運転中の表示部のバックライトは点灯したままとなります。

〈ふろ自動運転を停止するには〉

1. 「ふろ自動」のボタンを押します。
2. 「ふろ自動ランプ」と表示部のバックライトが消灯し、ふろ自動運転を停止します。

ふろ自動運転中の動作説明

ふろ自動運転中の浴槽の中の状態と浴室リモコンの表示の関係は、次のようになっています。

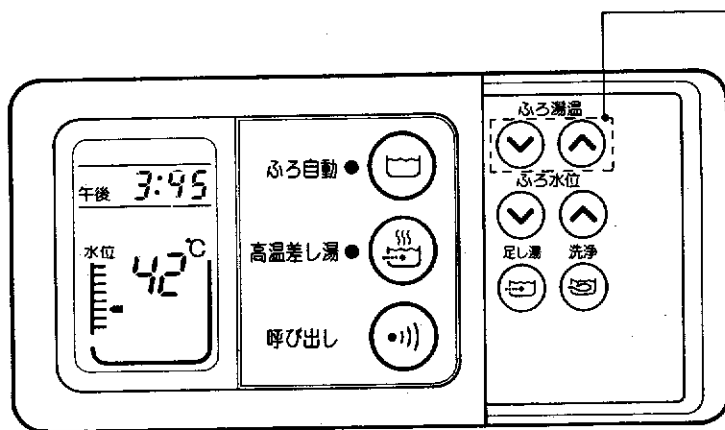
	1. 湯はり中	2. 湯はり完了	3. 保温中	4. 足し湯中
お風呂の状態				
浴室リモコンの表示				

ふろ湯温の設定のしかた

※浴室リモコンで操作します。

- ふろ湯温は、ふろ自動運転するときに浴槽の湯はり温度・保温温度を設定するものです。
- 設定できる温度は、37℃から48℃までの12段階です。
- お買い上げ時は、42℃に設定してあります。

設定手順



1. 『ふろ湯温』ボタンを押します

⬆️ ボタンを押すとふろ湯温は1℃ずつ高くなり ⬇️ ボタンを押すと1℃ずつ低くなります。

2. 操作が終わったら必ずふたを閉めてください。

お願い

1. 湯はりに湯温の変更を行うと、設定した温度に湯はりできないことがあります。
(設定変更したときから変更した温度で湯はりをするからです。)
2. 5分以上の停電があると『ふろ自動運転』は解除されます。また、10時間以上停電が続くと、時計表示がリセットされます。

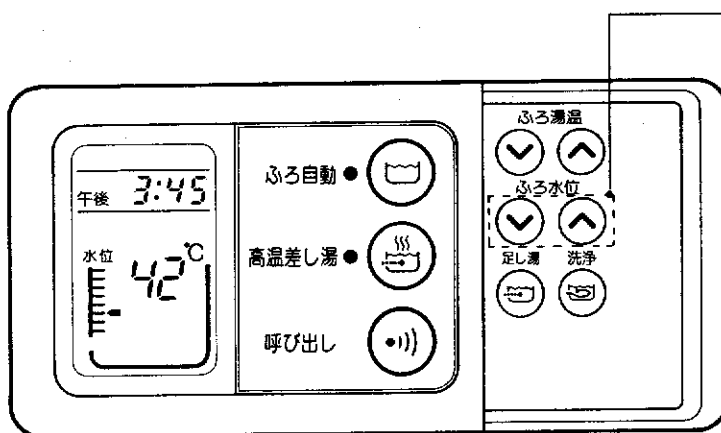
使
い
か
た

ふろ水位の設定のしかた

※浴室リモコンで操作します。

- ふろ水位は、ふろ自動運転するときに浴槽の湯はり水位・自動足し湯水位を設定するものです。
- 1目盛り約4cmで、水位設定は8段階に切り替えできます。
- お買い上げ時は、最低水位（循環金具の中心から約12cm上）に設定してあります。

設定手順



1. 『ふろ水位』ボタンを押します

⬆️ ボタンを押すとふろ水位は1目盛りずつ高くなり ⬇️ ボタンを押すと1目盛りずつ低くなります。

2. 操作が終わったら必ずふたを閉めてください。

お願い

1. 湯はりに水位の変更を行うと、変更した水位まで湯はりします。
2. 5分以上の停電があると『ふろ自動運転』は解除されます。また、10時間以上停電が続くと、時計表示がリセットされ最低水位に設定されます。

高温差し湯のしかた

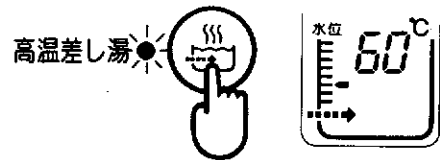
※浴室リモコンで操作します。

- 高温差し湯は、入浴中など湯温が下がったときに短時間で湯温を上げたいときやあつめのお湯にしたいときに使
用します。
- 高温差し湯のボタンを押すと約60℃のお湯が約2分間循環金具から出ます。浴槽の大きさによりますが、1回
の操作で約1.5℃から2℃湯温が高くなります。
- 高温差し湯は、ふろ自動運転中以外でも利用できます。
- 高温差し湯が終了するとポンプ循環が開始され浴槽内の温度を一定にします。(ふろ自動運転中)

操作手順

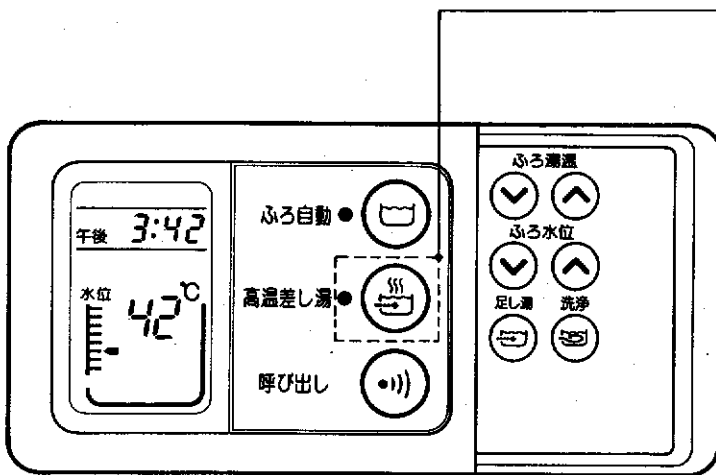
1. 「高温差し湯」ボタンを押します

ボタンを押すと循環金具より約60℃
のお湯が約2分間出てきます。



2. 高温差し湯を途中で停止するには

高温差し湯のボタンを押します。



お願い

高温差し湯中や完了後のポンプ循環のときに熱いお湯 (約60℃) が出てきます。やけど
することがありますので体に直接あてないようにしてください。

沸き上げ途中等でタンクの湯温が60℃以下の場合には高温差し湯の温度は60℃以下と
なります。

差し湯を行う際には、浴槽の湯を少し排水してから高温差し湯を行ってください。

こんな便利な

湯はり中に高温差し湯のボタンを押すと、設定された湯温に
プラス 1.5℃した温度で湯はりをします。あつめのお湯で
湯はりして、保温温度は設定温度で使用したいときには便利
です。

足し湯のしかた

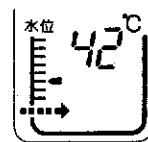
※浴室リモコンで操作します。

- 足し湯は、たっぷりのお風呂にしたいときに使用します。
- 足し湯ボタンを押すと設定温度のお湯が約2分間循環金具より出ます。
- 足し湯は、ふろ自動運転中以外でも利用できます。

操作手順

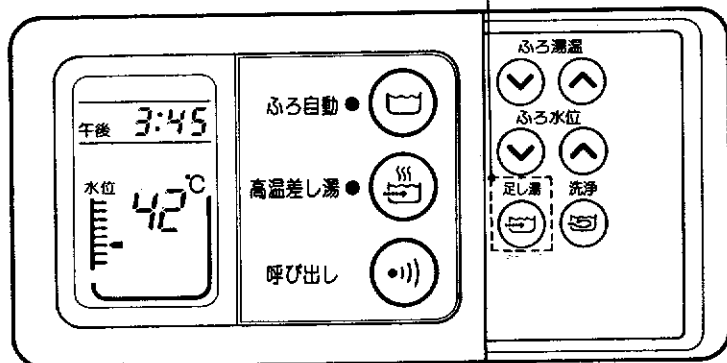
1. 「足し湯」ボタンを押します

ボタンを押すと循環金具より設定温度のお湯が約2分間出てきます。



2. 足し湯を途中で停止するには
足し湯のボタンをもう1度押します。

3. 操作が終わったら必ずふたを閉めてください。



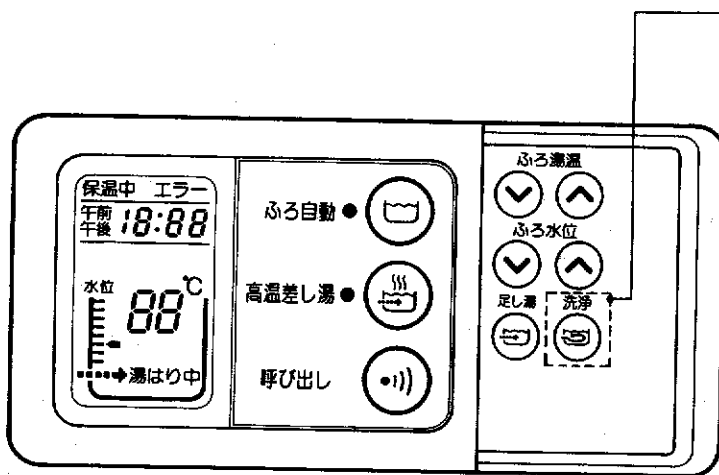
使
い
か
た

洗浄のしかた

※浴室リモコンで操作します。

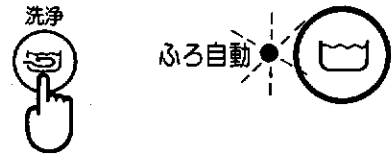
- 風呂循環配管の洗浄を行います。
- 洗浄を行うことで風呂循環配管への汚れの付着を軽減します。
- 洗浄は「風呂自動運転」を停止してから行ってください。
- ボタンひとつで、浴槽の状況にあった洗浄を行います。
- 快適にご使用いただくために週1~2度行うことをおすすめします。

操作手順



1. 『洗浄』ボタンを押します

ボタンを押すと「風呂自動ランプ」が点滅して洗浄動作を開始します。



2. 洗浄を途中で止めるには

洗浄ボタンをもう1度押します。「風呂自動ランプ」の点滅が消灯して洗浄動作を停止します。

3. 操作が終わったら必ずふたを閉めてください。

洗浄動作は、お風呂の状態で異なります。

状態	お風呂にお湯がある時	お風呂にお湯がある状態でボタンを押して、排水せんを抜いた	お風呂にお湯なしのとき
動作	ポンプが2分間運転した後に、水道の水を2分間流す。	ポンプ運転しているが循環金具まで排水されるとポンプが停止し、水道の水を2分間流す。	水道の水を2分間流す。

呼び出しボタンの使いかた

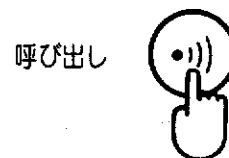
※浴室リモコンで操作します。

- 呼び出しブザーは、浴室リモコンから離れたところにあるメインリモコンのブザーを鳴らすことができます。
- ボタンを押すと、メインリモコンのブザーが約10秒間なります。
- ご家庭内で呼び出し用としてご利用ください。

操作手順

1. 呼び出しボタンを押します

ボタンを押すとメインリモコンのブザーが約10秒間なります。



非常用水の取りかた

- 非常用取水コックは、万一の災害による断水時にタンクのお湯（水）を生活用水として利用できるようにしたものです。
- 非常時以外の使用はしないでください。

警告

非常用水は、熱湯が出る恐れがあります。やけどに注意すること

最初は水がでてきますが、熱湯がでてくる場合があります。



やけど

非常用水の採水時はバルブ本体に手を触れないこと
本体が熱くなりやけどをすることがあります。



やけど

注意

飲用しないこと

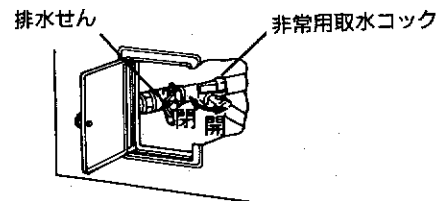
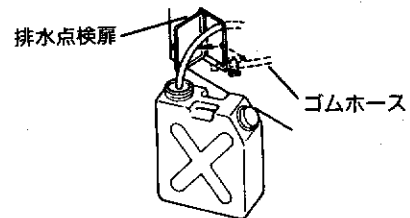
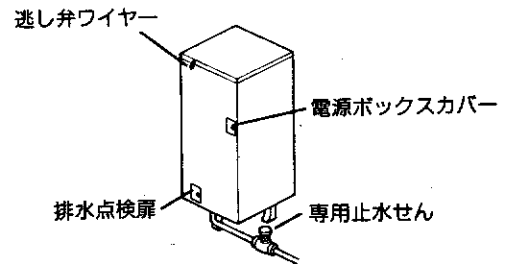
水質が変化した場合、下痢、腹痛など体をこわすことがあります。



飲用禁止

1. 非常用水の取りかた

- (1)電源ボックスカバーを開き漏電遮断器を「切」にします。
- (2)専用止水せんを閉じます。
- (3)排水点検扉を開き、内部のゴムホースを引き出しポリタンク等に導きます。
- (4)非常用取水コックを「開」にします。（排水せんは開かないでください。）
- (5)逃し弁ワイヤーを引きます。
- (6)必要量の非常用水が取れたら逃し弁ワイヤーを離し、非常用取水コックを「閉」にします。
- (7)ゴムホースを元に戻し、先ほど開いた扉をすべて閉じます。



2. 通常運転への戻しかた

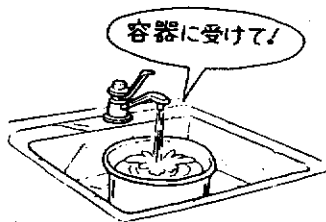
- (1)専用止水せんを開きます。
- (2)給水せんを開き、3分以上連続して給湯せんから水が出るようになったら閉めます。
(給湯せんから水が出て、配管内に空気がたまっている場合がありますので、必ず連続して水が出るようになるまで給水を続けてください。)
- (3)漏電遮断器を「入」にします。

お願い

一日に使用できるお湯の量は限られています。お湯は大切にお使いください。

●お湯は容器に受けて使ってください

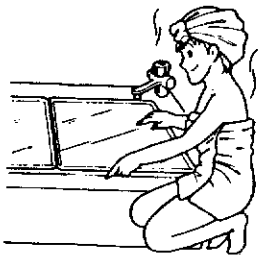
流し洗いは、お湯不足の原因になります。



●お風呂のふたは

浴槽には冷めやすいものもあります。

入浴後はふたをしてください。



●浴槽の「排水せん」の確認を忘れずに

●湯はりするときは、必ず浴槽の「排水せん」をしてください。

●湯はりができず湯切れの原因となります。

●残り湯は、必ず全部排水してください。

次に湯はりをするときに、湯はりをしなかったり、湯温がぬるい原因となります。

●循環金具をふさがないで

●浴槽の循環金具をタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり故障する原因となります。

●浴槽や循環金具のフィルター部に湯アカや髪の毛等の異物が付着したままお使いになりますと故障の原因となります。

●来客があるときは

前日に湯温切替ボタンを押して「最高」に切り替えておきます。（「自動」のとき）



●入浴時間は

夜間の通電時間前にすませるようにしてください。

通電時間中にお湯をたくさん使用すると、翌日に湯量が不足します。



●湯はりはお湯が沸いてから

●湯が沸き上がっていないと湯はりができません。

●機構上湯はりの途中で一時停止したり、湯はり後に循環口からエアークがでますが異常ではありません。

●保温循環のため、内蔵のポンプが時々約5分運転します。

●湯はりの時は浴槽にふたをしてください。

●入浴剤・洗剤のご使用は

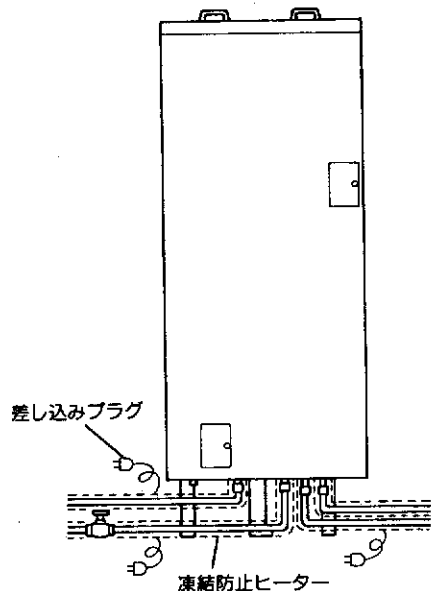
●硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、機器が腐食したり故障する原因となるものがありますので、入浴剤、洗剤の注意文をご覧ください。

●浴槽に沈澱物が残るような入浴剤は使用しないでください。

凍結防止について

1. 凍結防止ヒーターによる方法

- 気温がマイナス10℃以下になると、保温工事をしていても凍結のおそれがありますので工事説明書どおりの配管工事をしてください。
- 水が凍るような時期になりましたら、図の凍結防止ヒーターの差し込みプラグを、100ボルトのコンセントに差し込んでください。暖かくなりましたら、プラグをコンセントから抜いてください。

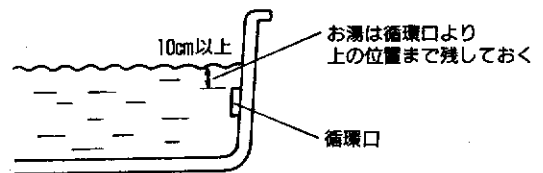


2. 浴槽にお湯を残す方法

外気温度が下がると、循環ポンプにより浴槽に残った湯を循環させて凍結を防止します。

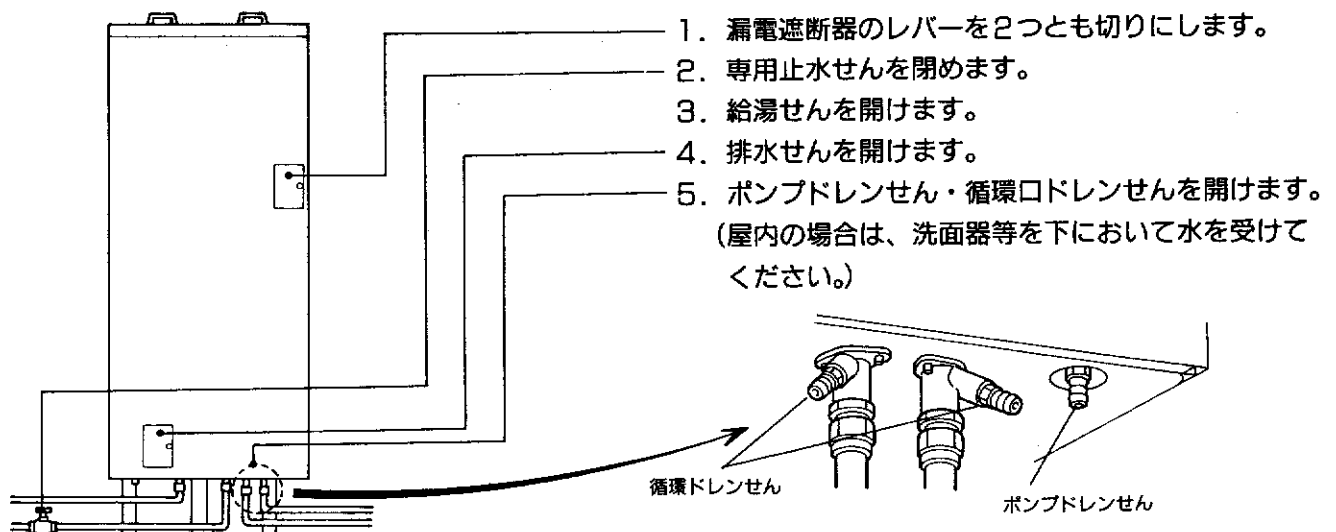
お願い

- 浴槽に必ず湯を残してください。湯がないと凍結防止のための循環ができません。
- 循環路の凍結防止工事が確実にされている場合は、浴槽の湯を抜いても問題ありません。(製品内は凍結防止ヒーター付です)
- 電源は通電したままにしてください。通電していないと凍結防止のための循環ができません。



長期間お使いにならないとき

- 1ヶ月以上お使いにならないときには、次の手順に従って排水を行ってください。
- タンクの水は変質する恐れがあるので全部排水してください。



点検、お手入れのしかた

事故を防止するために下記の点検を必ず行ってください

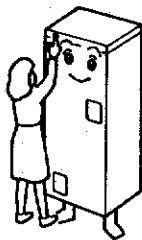
⚠️ 注意

逃し弁を点検すること

点検しないとタンクや配管が破損したり逃し弁から水漏れしたりすることがあります。



動作点検



電源ボックスカバーは閉じておくこと

ショート・感電の原因になります。ぬれた手でさわらないでください。点検・操作の後には必ずねじを締めてください。



確実に閉じる



点 検

1 漏電遮断器の動作確認を

⚠️ 警告

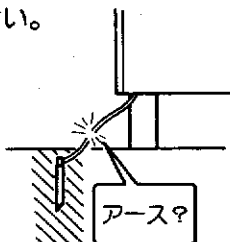
漏電遮断器の動作を確認すること

漏電遮断器が故障のまま使用すると、漏電のとき感電の原因になります。

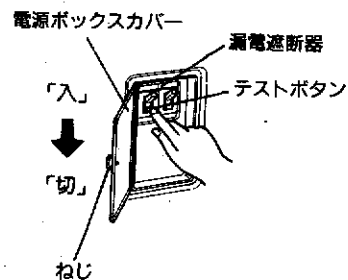
漏電遮断器は、万一漏電したとき自動的に電気を切るための安全装置です。(200V通電中に行なってください)

● 1か月に1回は、漏電遮断器の動作確認を通電時間内に、つぎのように確認してください。

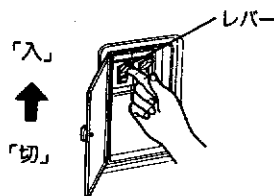
(1)アース線が途中で切れていないかどうか確認してください。



(2)電源ボックスカバーをあけて、テストボタンを押してください。漏電遮断器のレバーが「切」(OFF)になり、操作部の表示が消えれば正常です。



(3)テストのあとは、必ずレバーを「入」(ON)にもどし、電源ボックスカバーを閉じて確実にねじを締めてください。



2 逃し弁の動作確認を

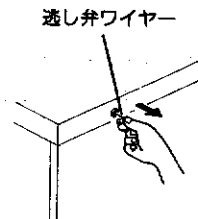
⚠️ 警告

逃し弁点検時は、排水管に手を触れないこと

やけどをすることがあります。

月に1度、逃し弁ワイヤーを2~3回引いて動作をチェックしてください。

●ワイヤーを引いたとき排水し、戻したとき排水が止まれば正常です。(排水が確認できないときは水の音で排水されたことを確認してください)



- 逃し弁の弁部に水アカの付着や、異物のカミ込みがあると、逃し管より常にお湯が流れ出て、湯量不足の原因となります。
- 逃し弁は水からお湯になるときの膨張分を排水し、タンクを守る安全装置です。逃し弁が正常に動作しないと、タンクが変形し水漏れや故障の原因になります。

点検、お手入れのしかた (つづき)

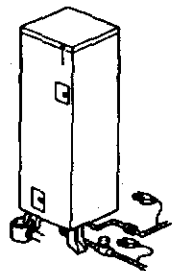
3 寒冷地では凍結防止を

⚠️注意

凍結防止対策を確認すること

配管が破損してやけどをすることがあります。

- 気温がマイナス10℃以下になると、保温工事をしていても凍結のおそれがありますので工事説明書に従い、配管工事をしてください。



- 水が凍るような時期になりましたら、図の凍結防止ヒーターの差し込みプラグを、100ボルトのコンセントに差し込んでください。また、凍結の心配のない時期になりましたら、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- 詳しくは22ページをご覧ください。



4 水漏れの点検を

⚠️注意

水漏れを点検のこと

特に集合住宅では、漏水が階下へ被害を与えます。日常確認してください。

- 電気温水器を設置した床面に水が漏れていないか確認してください。



- 減圧弁・逃し弁は消耗部品です。定期的に交換が必要です。交換時期は水質によって異なりますので販売店にお尋ねください。

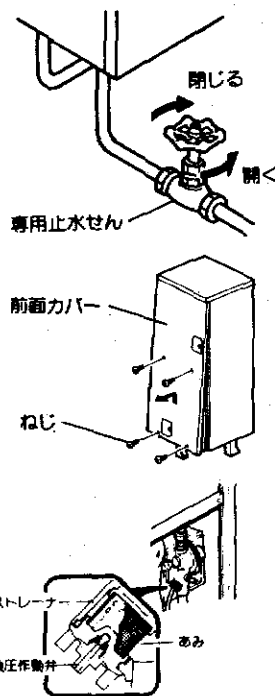
お手入れのしかた

1 ストレーナーの掃除

- 販売店に依頼して掃除を行ってください。

湯および水の出が悪くなったときは、減圧弁のストレーナーの掃除が必要です。

- (1) 電気温水器用の配線用遮断器を「切」(OFF) にします。
- (2) 専用止水せんを閉じます。
- (3) 前面カバーのねじ4本をはずし、前面カバーを取りはずします。
- (4) 減圧弁のストレーナーをはずし、あみを掃除します。(水を流しながらブラシ等で良く洗います)
- (5) ストレーナーを組み付け、専用止水せんを開きます。水漏れがないことを確認してから前面カバーを取り付けてください。



2 お使いにならないとき

- 長期間お使いにならないとき

⚠️注意

1か月以上使用しないときは漏電遮断器を「切」にしてタンクの排水をすること

水質が変化することがあります。

- 排水のしかたは9ページをご覧ください。
- 再びご使用になるときは、9ページの給水のしかたによりタンクが満水になったことを確かめてから、通電準備をしてください。
- 翌日、ご使用になるときは、給湯せんから最初配管内の空気と蒸気がでますので、やけどに注意してください。
- 詳しくは22ページをご覧ください。



点検、お手入れのしかた (つづき)

3 タンク内の掃除を

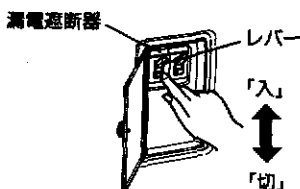
⚠️注意

タンクの熱湯排水は直接しないことやけどをすることがあります。水で薄めてから流してください。

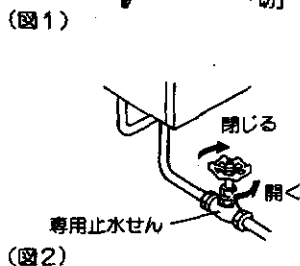
使用しているうちに水あかや沈澱物がタンクの底にたまりまします。きれいなお湯をお使いいただくために、必ず1か月に1回はつぎの手順で排水口から水あかなどを出してください。

タンク内のお湯を排水する場合には排水管が熱で変形しないように、タンク内のお湯を使いきった後、水になってから排水してください。

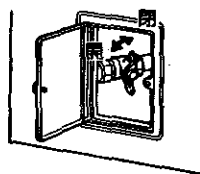
(1)漏電遮断器のレバーを「切」にします。(図1)



(2)専用止水せんを閉じます。(図2)



(3)排水点検扉をあけ、排水せんを開きます。(図3)



(4)逃し弁ワイヤーを約2分間引きます。(図4)



(5)よごれた水がきれいな水にかわったら排水せんを閉じ、排水点検扉を閉めます。(図3)

※お湯が出てくる場合がありますので、ご注意ください。

(6)排水が終了したら専用止水せんを開きます。(図2)

(7)排水口に水が出てくるまで逃し弁ワイヤーを引きます。(見えないときは音で確認してください)(図4)

(8)漏電遮断器のレバーを「入」にします。

最後に逃し弁の逃し管の水が止まっているか確認してください。

4 断水、近くで水道工事が行われるとき

●工事が行われる前に専用止水せんを閉じてください。

濁った水が減圧弁のストレーナーに目詰まりし湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。

●通水されたら専用止水せんおよび給水せんを開いて、水がきれいになったのを確かめてから電気温水器を使用してください。

5 過圧防止弁について

●過圧防止弁排水口より水(または湯)が漏れている場合は、配管システムまたは電気温水器に異常があります。漏電遮断器のレバーをさけて電源を「切」にし、専用止水せんを閉じてお使いになるのをやめてください。



お買いあげの販売店に連絡をして修理を受けてください。

6 リモコンの掃除のしかた

リモコンの表面が汚れたときは、水に濡したやわらかい布をかたく絞って、軽く拭き取ってください。

リモコン内部には電気部品が入っていますので、水をかけないようにしてください。

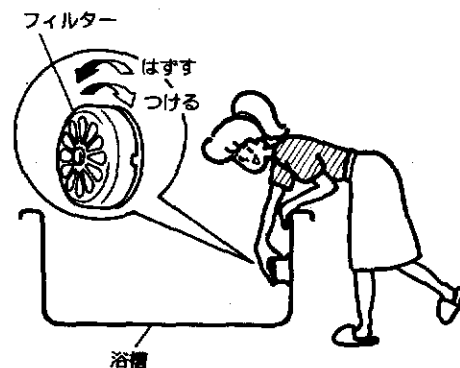
※洗剤およびシンナー・ベンジン等は使用しないでください。

7 循環金具の掃除のしかた

浴槽内のフィルターをはずし、1週間に1回程度掃除をしてください。

掃除後はフィルターを確実に取り付けてください。

フィルターをつけずに使用しますと、故障の原因となります。



定期点検のおすすめ

電気温水器を長期間安心してお使いいただくために、専門の技術者がお客様に代わって細かく定期点検、部品の交換をいたします。詳しくはお買いあげの販売店にお問い合わせください。

エラーの表示と処理のしかた

※メインリモコン・浴室リモコンの両方に表示されます。

- この電気温水器には異常時の自己診断機能があります。
- デジタル表示部に次の表示が出ているときは下の表に基づいて点検およびお買い上げ店に修理の依頼を行ってください。

故障でもお湯を沸かせる (○:できる, ×:できない)
 故障でもふろ自動できる (○:できる, ×:できない)
 エラー手動解除できる (○:できる, ×:できない)
 エラー自動解除される (○:できる, ×:できない)

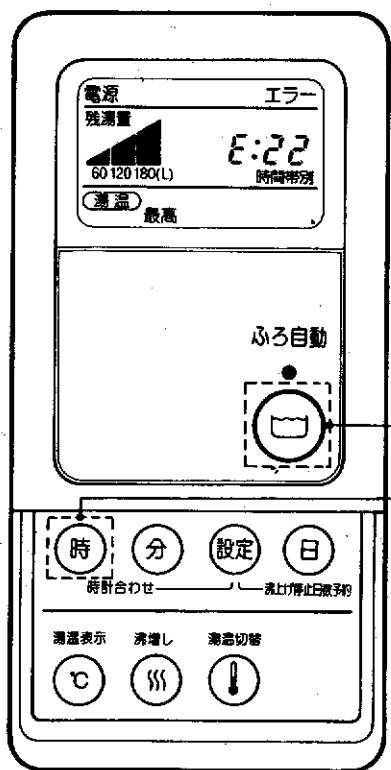
表示	原因	タンク 沸上げ	ふろ 自動	エラー解除		処置の方法
				手動	自動	
E: 1	水温・湯温センサーの故障	○	○	×	○	・お買い上げ店に修理の依頼を行ってください。
E: 2	180Lセンサーの故障	○	○	×	○	
E: 3	120Lセンサーの故障	○	○	×	○	
E: 4	60Lセンサーの故障	○	○	×	○	
E: 5	深夜電力が24時間通電しない	○	○	○	○	・本体の漏電遮断器および引き込み配線の配線用遮断器が切りになっていないかの確認をしてください。 ・異常のときは、修理の依頼をしてください。
E: 6	ヒーター通電中に2時間以上に停電あり	○	○	○	○	
E: 9	リモコンと本体の通信エラー	○	×	×	○	・リモコンとリモコンケーブルの接続部を確認してください。 ・異常のときは、修理の依頼をしてください。
E: 22	タンク内にお湯なし	○	×	○	○	・お湯の使いすぎでタンク内にお湯がありません。 ・沸増しをしてお使いください。
E: 23	浴槽の中に残り湯あり	○	×	○	○	・浴槽内の残り湯を捨ててからもう一度湯はりを行ってください。
E: 24	浴槽の栓抜け水位センサーの故障	○	×	○	×	・浴槽の排水せんを確認してください。 ・異常のときは、修理の依頼をしてください。
E: 25	自動足し湯中に浴槽の栓抜け水位センサーの故障	○	×	○	×	
E: 26	湯はり中・自動足し湯中に浴槽の栓抜け	○	×	○	×	
E: 27	湯はり中に栓抜け水位センサーの故障	○	×	○	×	・タンク内の湯温を確認してください。 ・正常のときは、ミキシングバルブの故障が考えられるので修理の依頼をしてください。
E: 28	湯はりしているお湯の温度が設定温度より低い	○	×	○	×	
E: 29	湯はりしているお湯の温度が設定温度より高い	○	×	○	×	・浴槽内の残り湯を捨ててからもう一度湯ほりを行ってください。(初めての湯はり時)
E: 30	浴槽湯のこり	○	×	○	×	
H: 0	二方弁・ミキシングバルブ故障	○	×	×	○	・修理の依頼をしてください。
H: 2	水位センサー故障	○	×	×	○	・修理の依頼をしてください。
H: 4	風呂センサー故障	○	×	×	○	・修理の依頼をしてください。

エラー解除のしかた

※エラーの解除は、メインリモコン・浴室リモコンの両方で行えます。

- リモコンの表示部にエラー表示した際には手順に従って解除してください。
- エラーには、解除できるものとできないものがあります。「エラーの表示と処理の方法」をご覧ください。

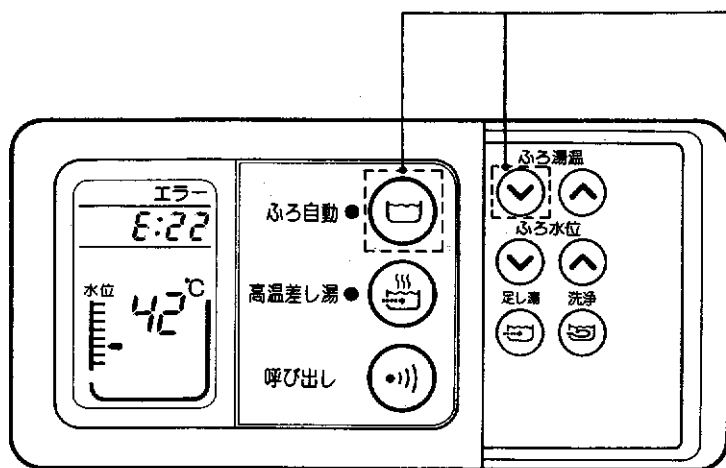
1. メインリモコンで解除するとき



手順

1. 『ふろ自動』ボタンと『時』ボタンを同時に押します
ボタンを押すとエラーの表示が消灯し、現在時刻に戻ります。
2. 操作が終わったら必ずふたを閉めます。

2. 浴室リモコンで解除するとき



手順

1. 『ふろ自動』ボタンと『ふろ湯温』ボタンを同時に押します
ボタンを押すとエラーの表示が消灯し、現在時刻に戻ります。
2. 操作が終わったら必ずふたを閉めます。

このようなときには

修理を依頼される前につきのことを点検してください。

エラー解除のしかた

症 状	点 検 す る と ころ	直 し か た
お湯が出ない。 お湯の出が悪い。	●専用止水せんは開いていますか。	●閉じていたら、開いてください。
	●断水ではありませんか。	●水道局へ問い合わせてください。 (断水が終わるまで待ってください)
	●減圧弁のストレーナー部分がつまっていますか。	●24ページによりお手入れをしてください。
	●配管部分が凍結していませんか。	●お買いあげの販売店にご相談ください。
お湯が沸かない。	●配線用遮断器が「切」になっていませんか。 ●漏電遮断器のレバーが「切(OFF)」になっていませんか。	●「切(OFF)」になっているときは、「入(ON)」にしてください。 ※2度、3度と「切(OFF)」になる場合は故障のおそれがありますので、お買いあげの販売店にご相談ください。
お湯がぬるい。 お湯が足りない。	●湯温切替は適当ですか。	●上のランクへ切替えてください。 (例えば 自動 → 最高)
	●深夜電力の通電中にお湯をたくさん使用しませんでしたか。	●翌日までお待ちください。
	●いつもに比べてお湯をたくさん使用しませんでしたか。	※湯温切替 最高 のとき、お湯がなく、水温が15℃未満のときは90℃まで沸き上がりません。
	●タンクへの給水温度が15℃未満ではありませんか。	
	●逃し弁の逃し管から昼間お湯が流れていませんか。 〔沸増し中は昼間でも逃し管から膨張水が排水されます。〕	●23ページの「逃し弁の動作確認を」により、逃し弁の動作確認をしてください。 ●お湯が止まらないときは、逃し弁を交換してください。
濁ったお湯が出る。	●近くで断水や水道工事はありませんでしたか。	●水がきれいになったのを確認してから電気温水器をお使いください。 25ページの「断水・近くで水道工事が行われるとき」をご覧ください。
	●タンク内の掃除をしていますか。	●25ページの「タンク内の掃除を」によりタンク内の掃除をしてください。

仕様

標準品は時間帯別

形名		AS-37M87K	AS-46M87K
項目		防雨形	
		マイコン節電タイプ	
	適応料金制度	時間帯別電灯/深夜電力(通電制御)切替式	
タンク容量		370L	460L
定格	温水器	単相 200V 4.4kW	単相 200V 5.4kW
	保温	単相 200V 1.0kW	
	ポンプ	単相 200V 90W(50Hz)/120W(60Hz)	
	周波数	50/60Hz共用	
タンク沸上り温度		自動: 約65~90°C(水温により可変) 最高: 90°C	
質量(満水時)		69kg(439kg)	77kg(537kg)
形状		角形配管内蔵(減圧弁・逃し弁・風呂給湯部内蔵)	
外形寸法	幅	700mm	700mm
	奥行	700mm	800mm
	高さ	1800mm	1800mm
安全装置		自動温度調節器・温度過昇防止器・漏電遮断器・過圧防止弁・フロースイッチ	
配管口径		給水口・給湯口・排水口 R3/4(PT3/4 おねじ)	
風呂最大延長配管		浴槽一階設置の場合: 13A以上15m10曲り以内・浴槽二階設置の場合: 13A以上7m6曲り以内	
風呂給湯機能	自動湯はり	湯はり設定温度: 約37~48°C(1°C刻み12段階) 湯はり水位設定: 8段階(約4cm刻み)	
	自動保温	自動湯はり開始から約6時間	
	自動足し湯	設定水位より約4cm以上下がると足し湯する	
	高温さし湯	約60°Cの高温の湯を約2分間差し湯する	
	足し湯	設定温度の湯を約2分間足し湯する	
	洗浄	2分間ポンプ循環後、2分間水道水にて洗浄(手動)	
浴槽のめやす		230~350L	
用途		セントラル給湯	
メインリモコン	操作	ふろ自動・タンク湯温調節・タンク沸増し・タンク湯温表示・時刻合わせ・沸上げ停止日数予約	
	表示	電源・沸上げ中・エラー・現在時刻・タンク湯温・停止日数・残湯量(湯切れ・60L・120L・180L)・タンク湯温調節・タンク沸増し・ふろ自動ランプ・契約料金制度表示	
浴室リモコン	操作	ふろ自動・高温差し湯・ふろ湯温設定・ふろ水位設定・足し湯・洗浄・呼び出し(メインリモコンでプザーが鳴ります)	
	表示	保温中・エラー・現在時刻・設定温度・設定水位・湯はり中・足し湯・60°C・ふろ自動・高温差し湯	

メモ

仕
様

保証とサービスについて

1
2
3
4
5

保証について

必ず「販売店(工事店)」「据付日」などをご確認のうえ、保証内容をよくお読みいただき大切に保存してください。

保証内容について

- 保証期間は据付日から2年間です。
- 正常なご使用状態で、この期間内に万一故障が生じた場合は、保証書の記載事項にもとづき「無償修理」いたします。
- 無償期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

点検と修理について

- 少しでもご不審の点がありましたら、販売店または当社指定のサービス店に点検・修理を依頼してください。
- 本品をより長くご使用いただくため、据付後、定期的な点検をご依頼ください。

補修用部品の最低保有期間について

- 当社はこの電気温水器の補修用性能部品を製造打切後最低7年間(BL品は10年)保有しています。なお、補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品の交換時期のめやす

- 温水器の部品の寿命は、沸き上り温度、水質など使用する条件によってかわりますが、一般的な交換時期のめやすを参考にしてください。

部 品 名	補修時期のめやす	補修方法	補 修 の 必 要 性
ヒ タ ー	5~8年	交換	水中の塩素などによって錆が発生し、強度が低下したり穴があいたりすることがあります。
フランジパッキン	5~8年	交換	長期間使用すると、ゴムの弾性が減少しシール性がなくなったりゆるんだりします。また弁類は水中のスケールによって水もれしたり動かなくなったりすることがあります。
逃 し 弁	3~5年	交換	
減 圧 弁	5~8年	交換	
配 管 保 温 材	3~5年	補修	太陽の紫外線によって劣化することがあります。
温度過昇防止器	5~8年	交換	
温 度 調 節 器	5~8年	交換	長期間の使用により、金属疲労が生じ接触部が損耗することがあります。
電磁接触器(リレー)	5~8年	交換	
タンクの逃し弁	3~5年	交換	水中のスケールやゴミが付着し水もれしたり動かなくなったりすることがあります。

積水化学工業株式会社

住設事業部 住宅器材企画部 大阪市北区西天満2-4-4 〒530-8565

仙台住宅資材営業所 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル) 〒980-0060 ☎022(267)3301	浜 松 営 業 所 浜松市板屋町111-2(浜松アクトタワー) 〒430-7712 ☎053(451)4808	松 江 営 業 所 松江市朝日町477-17(明治生命松江駅前ビル) 〒890-0003 ☎0852(26)6800
東京住宅資材営業所 東京都港区虎ノ門3-4-7(虎ノ門36森ビル) 〒105-8450 ☎03(3434)9330-9231	名古屋住宅資材営業所 名古屋市中村区名駅4-7-35(毎日名古屋会館) 〒450-8568 ☎052(660)8115	山 口 営 業 所 山口県小郡市高砂町2-7(朝日生命小郡ビル) 〒754-0014 ☎0838(72)6877
関東住宅資材営業所 大宮市桜木町1-7-5(ソニックシティビル) 〒331-0852 ☎048(846)0165	大阪住宅資材営業所 大阪市北区天満2-4-4(堂島関電ビル) 〒539-8565 ☎06(365)4301	高 松 支 店 高松市寿町1-3-2(第一生命ビル) 〒760-0029 ☎0878(22)1011
横浜住宅資材営業所 横浜西区北幸1-4-1(天理ビル) 〒220-0004 ☎045(311)6667	北 陸 支 店 金沢市本町2-15-1(ホルテ金沢ビル) 〒920-0853 ☎0762(31)4244	松 山 営 業 所 松山市千舟町4-5-4(住友生命松山千舟町ビル) 〒790-0011 ☎089(93)3261
新潟営業所 新潟市東大通1-2-23(北陸ビル) 〒950-0087 ☎225(244)9261	京 都 営 業 所 京都市下京区四条通馬丸入長刀鉾町20番地 〒600-9008 ☎075(211)8463	福岡住宅資材営業所 福岡市中央区天神1-1-1(アクロス福岡) 〒810-0001 ☎092(725)9280
長野営業所 長野市石室町1277-2(興業第2ビル) 〒380-0824 ☎0262(26)5510	神 戸 営 業 所 神戸市中央区磯上通2-2-21(三宮ランドビルディング) 〒651-0086 ☎078(251)6639	大 分 営 業 所 大分市都町1-2-19(第一生命大分都町ビル) 〒870-0034 ☎0975(36)4131
松本営業所 松本市中央1-4-20(日本生命松本駅前ビル) 〒350-0811 ☎0263(33)3931	広島住宅資材営業所 広島市中区鉄砲町7-18(東芝フコク生命ビル) 〒730-0017 ☎082(224)6261	南九州営業所 鹿児島市鴨池新町6-6(鴨池南園ビル) 〒890-0064 ☎099(258)4511
静岡営業所 静岡市南町18-1(サウスポット静岡) 〒422-8067 ☎054(289)6052	岡 山 営 業 所 岡山市幸町8-22(住友海上火災ビル) 〒700-0903 ☎086(222)0651	